

中幡小学校「2021年度 未来の学校ビジョン」

1 シブヤモデルの実現

(1) ICT機器を活用した学びの充実

①協働的な学びの充実・個別最適な学びの実現とタブレットの活用

学習集団としての学級の構築及びファシリテーターとしての指導者の役割とICTとの融合

②ICT機器及びSNS利用マナー『なかはたよい子のタブレットルール』



(2) シブヤ科の推進（中幡小から、幡ヶ谷、更には渋谷をよく知ろう）

①コミュニティ・スクールの活用 地域と連携した学習

②創立90周年から100周年へ

創立90周年記念キャラクター

さくらうさぎちゃん

2 安全・安心に挑戦できる環境

(1) いじめ問題への対応

①特別の教科道徳を中心に、全ての教育活動での「心の教育」の推進（思いやり・規範意識）

②本校「いじめ防止基本方針」等に基づいた、いじめの防止及び早期発見・早期対応

(2) インクルーシブ教育

①「ユニバーサルデザイン化」による、全員が参加でき分かる授業の実施

②やまぶき教室との交流・特別支援学級設置準備等を通じた、組織的な対応と関係機関との連携

(3) 新型コロナウイルス感染症予防対策

①学校における感染症予防策の徹底と家庭への啓蒙

②感染者、濃厚接触者等に対する偏見や差別への対処

③学習指導要領に示された目標の実現に向けての教育課程実施



(4) SOSの出し方に関する教育

①命の大切さの実感

②様々な困難・ストレスへの対処方法

③心の健康の保持

3 働き方改革

(1) 充実した教育活動に繋ぐ教職員の健康

①慣習に囚われない見直しによる教育活動の再構築

②ICT機器活用による校務の効率化



学校教育目標

よく考える子

思いやりのある子

元気な子